



TITLE:

表紙ほか

AUTHOR(S):

CITATION:

表紙ほか. 天界 1926, 6(64)

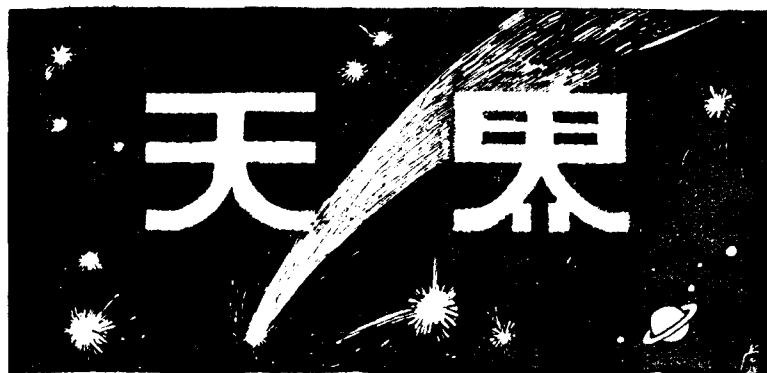
ISSUE DATE:

1926-04-25

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/160528>

RIGHT:



第 六 十 四 號

日
繪 | 英國ケンブリヂ大學の景

宇宙の構造について (5).....215

瑞典ルンド天文臺長 C. V. L. シ ャ リ エ ー

太陽の大きさ 理學博士 山 本 一 清223

第四次元232

天文學界最近の研究 (荒木理學士編)236

ツーンズの星辰進化論

一週間のケンブリヂ大學寄宿舎生活243

理學博士 長岡半太郎

變光星の觀測を奨む 京都 池田政晴251

彗星だより252

自作の反射鏡について 京都 中村 要253

天文時評254

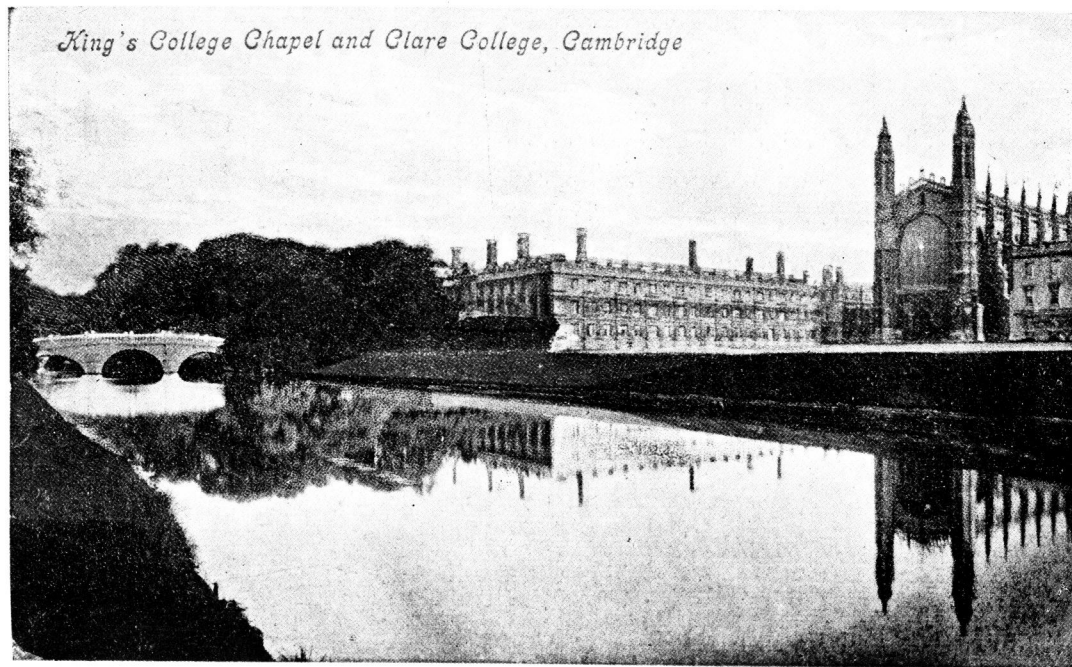
英文欄「ARATUS-“Phenomena”」(4)258

本年五月の天文曆表 (天文同好會觀測部豫報課)260

問答 (255) 雜報 (222, 231, 235, 242, 251, 255, 256, 257)

通信 (254) 報告 (255, 268)

英國ケンブリヂ大學



昨年七月國際天文同盟總會を開いた英國ケンブリヂ大學（本誌第243頁の長岡博士の文を參照）

編輯室より

いつも発行が遅れるので、こんどは編輯を大奮發、四月號は去る三月五日に編輯す、此の五月號は、引き続き、三月二十日に編輯す、すみとなつた。今後は此の調子で編輯を早め、從つて印刷を早め、讀者の手に雜誌が届く日を早めたい。太平洋を越えた彼方にも熱心な會員たちが居るのだから、理想を言へば、五月號は四月初めに發行、六月號は五月初めに發行といふ風にしたい。

本誌の編輯については、いつでも忠言を歓迎する。又、原稿としては成るべく多方面のものを含むやうにしたいから、會員たちから

いろいろな原稿を寄せられんことを望む。

氣候は好くなつて、讀書にも觀測にも好都合となつて來た。火星もだんだん近づいて來るし、又、太陽の活動も益々盛んである。又、昨年頃から、ドイツのナウエン局放送の天文關係の新聞電報が頻々と各間に傳はることになつて來た。日本の諸新聞が此の種の學術電報を載せるのに、すいぶん、不注意であつたり、滑稽であつたり、誤解があつたりすることが多い。本會々員たちとしては此等の正しい解釋をされんことを望んで止まない。本誌にも新聞電報の注釋の目的で「天文時評」欄を設けることとした。

天文同好會

本部	京都帝國大學理學部	天文臺	名古屋支部	東區千種町高見37	濱野 眞
事務所	京都市三條青年會館内	竹内 忠治	横濱支部	横濱基督教青年會内	海老澤 廉
同志社支部	京都市同志社大學内	飯 義 壽	東京支部	府下駒澤町上馬引澤143	五藤 齊三
京都小學教員支部	第一朱雀小學校内	山 新	上田支部	長野縣上田市木町	宮島善一郎
中京支部	京都市錦小路油小路東	青地喜代藏	長野支部	長野市長野小學校本部	黒岩魁一郎
三高支部	京都市第三高等學校	(欠)	高水支部	長野縣上高井郡須坂小學校	宮川周治
大源支部	西區安土町二丁目船場小學校	内海茂	松本支部	長野縣松本市筑摩郡	上條 清人
甲南支部	兵庫縣尼崎小學校	村山 辨次	諏訪支部	長野縣上諏訪中學校	三澤 勝衛
神戸支部	神戸市生田町四丁目	森 助次郎	仙臺支部	仙臺第二高等學校	吉井 正敏
岡山支部	岡山市門田二十一	水野 千里	札幌支部	札幌北六條西十一丁	米田 勝彦
美作支部	岡山縣津山町山下96	森本 慶三	小樽支部	小樽市北海商業學校	新谷 英一
高松支部	高松市宮脇町	田中 朝夫	滿洲支部	大連伏見町14の9の1	西岡永太郎
廣島支部	廣島市研屋町51	熊野 徳一	朝鮮支部	京城永樂町1の24	大山 高正
山口支部	山口高等學校化學教室	野垣 寛之	臺灣支部	臺北商業學校	見 元 了
下關支部	下關市丸山町梅光女學院	廣津 藤吉	上海支部	上海崑崙山路義豐里211	森 義 清
福岡支部	福岡市土手町19	柳橋 陽吉	北米支部	617 Maltman Ave., Los Angeles, Cal., U. S. A.	高岡 今平
熊本支部	縣立工業學校	山 本 齊			
大牟田支部	福岡縣大牟田市龜甲町	吉賀 和吉			

天 界 第六十三號 大正十五年三月二十四日印刷 定價金六十五錢 郵税金壹錢
大正十五年三月二十五日發行

編輯兼發行者 京都帝國大學天文臺内(振替貯金口座大阪 56765)

天 文 同 好 會 (代表者 山本一清)

印 刷 所 京都市下京區西洞院通七條南入

内 外 出 版 株式會社

發 行 所 東京市京橋區銀座尾張町二丁目

警 醒 社

スタンダード三吋天體望遠鏡

天界の神秘

宇宙建築の機密は、
吾人の探究を待って居ります

いざ

天界旅行に登りませう

萬有の生氣に觸るるために
オットウェイ望遠鏡を持って

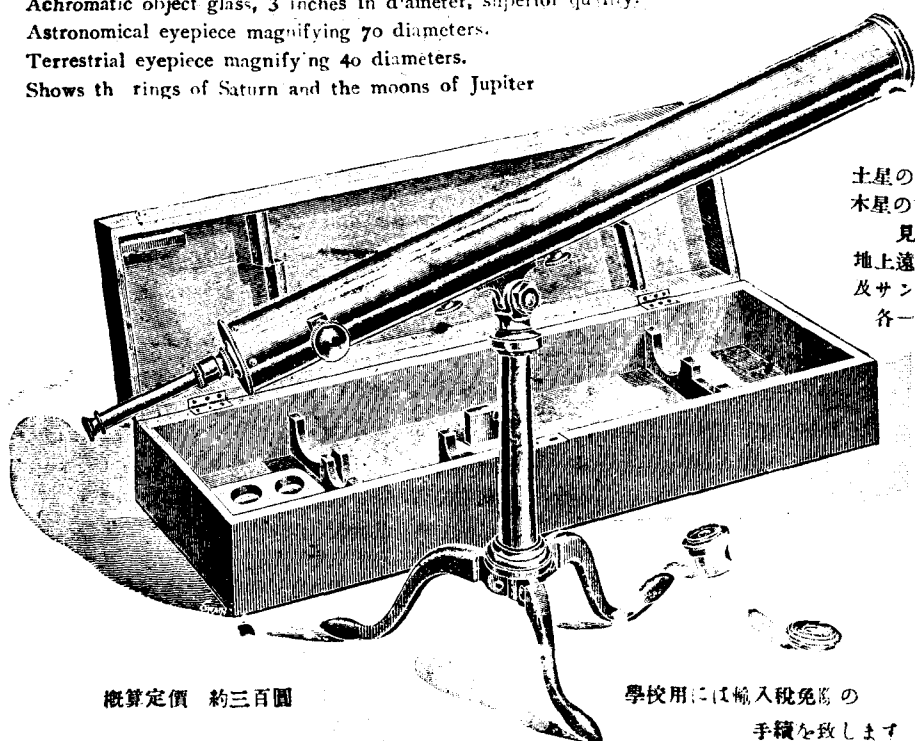
Solid brass body, 3ft. 6 inches in length.

Achromatic object glass, 3 inches in diameter, superior quality.

Astronomical eyepiece magnifying 70 diameters.

Terrestrial eyepiece magnifying 40 diameters.

Shows the rings of Saturn and the moons of Jupiter



土星の環
木星の衛星
見えまい
地上遠望レンズ
及サンガラス
各一個附屬す

概算定價 約三百圓

學校用には輸入税免爲の
手續を致します

Ottway's

3-inch Standard Astronomical Telescope

英國オットウェイ會社特製

日本代表

近江セールズ株式會社

近江八幡町